



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.305 2014.5.14

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

志茂地区が「不燃化特区」に

木密地域不燃化10年プロジェクト

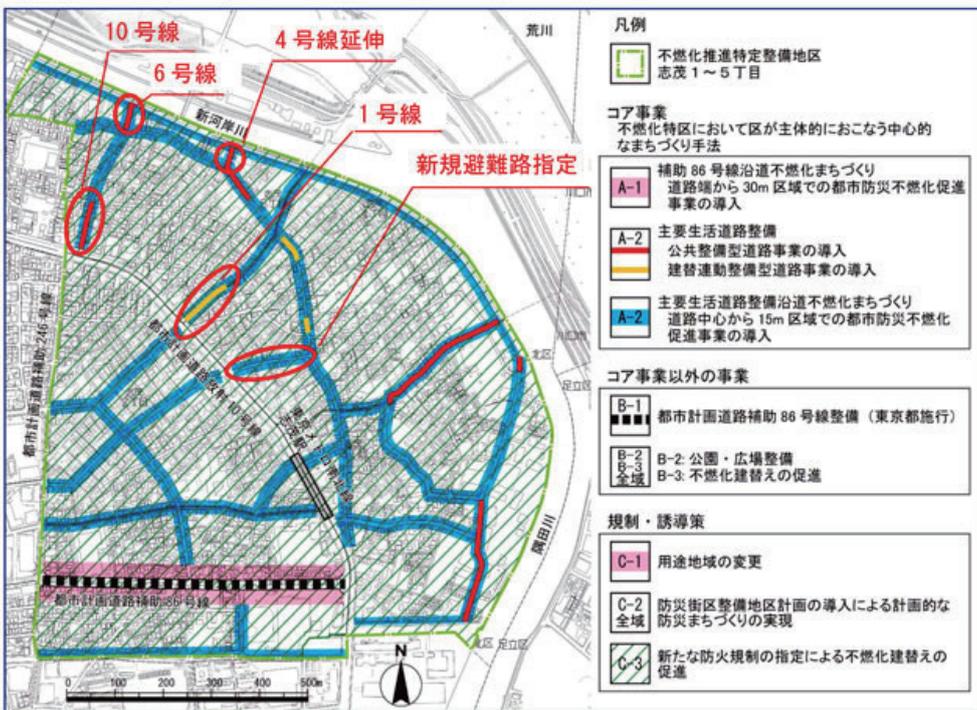
地域開発特別委に整備概要

12日に開かれた北区議会地域開発特別委員会で、この4月に木密地域不燃化10年プロジェクト「不燃化特区」の指定をうけた志茂地区の整備プロジェクトの概要が明らかにされました。

主要生活道路に優先整備路線

コア事業（特区内の中心的なまちづくり手法）として、補助86号線沿道の不燃化まちづくり、主要生活道路整備とその沿線での不燃化まちづくりが位置づけられました。

6m以上に拡幅する主要生活道路（地図中の青い線）は、これまでに進められてきたものの中から優先的に整備すべき路線が選定されたほか、道路の中心



線から両側へ15mずつ広げた沿道地域に「ミニ延焼遮断帯」機能を確保するとして、都市防災不燃化助成事業を導入するとしています。

これにより主要生活道路沿線では一定の居住者が立ち退きを迫られるほか、建替えにあたって5m以上の高さや間口規制などの制約が生じることは、丁寧な説明と計画

86号線は切り離して対応を

への理解が不可欠です。都が施行する補助86号線については、いまだ住民合意が得られておらず、不燃化特区から切り離して対応することが求められます。まちづくりは、あくまでも「住民が主人公」をつらぬくべきです。

コア事業の内容

- 補助86号線の道路端から30m区域での都市防災不燃化促進事業の導入
- 公共整備型・建替連動整備型道路事業導入による主要生活道路の整備
- 主要生活道路の中心から15m区域での都市防災不燃化促進事業の導入

地域開発
特別委

児童遊園予定地を視察

5月12日の地域開発特別委員会では、西ヶ原地区の密集事業において新たに取得した児童遊園予定地の視察をおこないました。

外語大跡地のそば、滝野川1-32-1に位置するおよそ620㎡の用地ですが、高低差が5mもあります。災害時には、いっとき集合場所にも活用されることから、どうバリアフリー化をはかるかかカギとなりそうです。

開園は2017年度の予定。(のの山けん)



現場に設置された指揮本部から、関係機関に次々と出動命令が発せられる。



シートを併用した改良積み土のう工法で越水・浸水を防止する。



6人乗りの救命ボート。空気ポンプを使って数分程度で出動準備が完了する。

夏の大雨に備える

北区と3消防署が合同水防訓練

14日、台風や集中豪雨などに備えて、荒川河川敷で北区内3消防署と北区の合同水防訓練がおこなわれ、私も見学しました。(のの山けん)

訓練は大雨により滝野川5丁目で石神井川が増水し、越水の危険があるとの想定で開始。現場ではただちに指揮本部が設置され、消防署、消防団、北区、町会・自治会など防災関係機関に次々と指令が発せられました。

出動した消防署員、消防団員、北区の職員らは、浸水を防ぐ

終了。見学していた私たちも河川敷に下りて点検しました。

東京消防庁の照明電源車や救命ボートも展示されており、13分間でプールの水も汲みだしてしまうという大型の排水ポンプ車も紹介されました。

ために川の護岸に長さ20mの土のうを積み上げ、町会・自治会の役員らは、ビニール袋、段ボール、プラントナーなど身の回りにあるものを活用した簡易水防工法でアパートへの浸水を防ぎます。

昨年、伊豆地方で多くの被害を出した

普段からの 備えが大事

約1時間で訓練が

台風26号の教訓もふまえ、大雨に対する普段からの備えが大事だと痛感しました。